

岡工同窓会報

2026



一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会



「共に未来を開く」

一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会

理事長 小松 壮

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

このたび、5 月に開催されました同窓会総会におきまして、会員の皆様のご信任をいただき、引き続き 3 期目の理事長（同窓会長）を務めさせていただくこととなりました。身に余る光栄であるとともに、その重責の重さを改めて実感しております。3 期目におきましても、会員相互の親睦を深めるとともに、母校の発展と生徒の皆さんのため、より一層充実した同窓会活動を進めてまいります。

4 月には岡谷工業高等学校で新年度がスタートし、114 名の新入生を迎えました。また、新たに久保田弥生校長先生、生田教頭先生をお迎えし、入学式が挙行されました。私も同窓会を代表して祝辞を述べさせていただきましたが、希望に満ちあふれた新入生の姿を拝見し、「3 年間で多くのことを学び、さまざまな経験を積み、一回りも二回りも大きく成長して巣立ってほしい」と激励いたしました。同窓会といたしましても、生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう、引き続き全力で応援してまいります。

さて、ここで現在の同窓会を取り巻く状況についてお話しいたします。

まず、諏訪実業高等学校との再編計画につきましては、両校の関係者をはじめ、両市の関係者や学識経験者などによる協議が進められております。

また、新校の校地を決定するための検討も進められております。

現時点では、長野県教育委員会から統合実施まで 9 年から 10 年程先との見通しが示されております。今後も母校の代表として、しっかりと意見を申し述べてまいりたいと考えております。

一方で、同窓会の運営に欠かすことのできない財政状況は年々厳しさを増しております。会員の皆様からお寄せいただく年会費は減少傾向にあり、また新入生につきましても、募集定員に対し 46 名の定員割れとなっており入学時に頂戴しております同窓会費も大幅に減少し、同窓会運営は非常に厳しい状況となっております。この状況は数年前から懸念されており、同窓会では経費削減などの改革を着実に進めるとともに、学校への支援の在り方についても見直しを進めざるを得ない状況となっております。

統合を見据えた今後 10 年を見通しながら、同窓会を安定して存続・運営していくためには、更なる改革が必要であると考えております。

皆様からの変わらぬご支援、ご協力をいただきながら、持続可能な基盤づくりに努めてまいります。

岡谷工業高等学校といえば、多くの皆様が期待されるのが部活動の活躍ではないでしょうか。各部活動において、生徒たちは日々懸命に努力を重ねています。私もできる限り大会会場へ足を運び、声援を送っております。近い将来、全国大会で活躍する姿を見せてくれることを大いに期待しております。

また、数年前に同窓会が岡谷市へ寄贈いたしました諏訪蚕糸学校時代の野球部関連資料につきましても、市の文化財指定をお願いしてまいりました。その結果、このたび岡谷市の文化財として指定していただくこととなりました。その一部は現在、甲子園歴史館に展示されており、年内には岡谷市での里帰り展示も予定されていると伺っております。この文化財指定を機に、本校の歴史や野球部の歩み、さらには当時の岡谷市の製糸業が隆盛を極めた時代背景について、多くの皆様に知っていただける機会となることを願っております。

文化財指定にご尽力をいただきました関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

結びに、同窓会員の皆様には、今こそ一致団結し、母校のさらなる発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願いを申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



「移りゆく社会で大切なこと」

長野県岡谷工業高等学校

校 長 久保田 弥生

同窓会の皆様方には、日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。4月より校長として着任いたしました、久保田弥生と申します。伝統ある岡谷工業高等学校長という重責に身が引き締まる思いではありますが、誠心誠意、学校のために取り組んでまいりますので、今後よろしくお願いいたします。

私は、平成 20 年より8年間、数学科の教諭として岡工に勤務いたしておりました。生産システム科最後のクラスの担任を受け持ったのですが、工業科の学習には、大学で学ぶような高度な数学が多く使われており、生徒達がそれを使って学ぶ姿に驚きを覚えました。10年ぶりに再び勤務することになった岡工は、募集定員の減少はあるものの、当時と変わらず、何事にも一生懸命でまっすぐな生徒たちと、その生徒たちのために全力を尽くす先生方の姿がありました。

先日、腰を痛めている教員が、教材を教室に運ぼうと荷物を持って階段を上がっている時、とある生徒が「先生、どこまで運べばいいですか、持ちます」と声をかけていました。あとからその教員にききましたら、授業を担当しているクラスの生徒ではない、との事でした。困っている人に声をかける優しい心を持ち、しかも教科担任ではない、あまりよく知らない教員に声をかけるとは、勇気がある行動だと思います。岡工には、このような生徒が一人や二人ではありません。また、朝昇降口に立っておりますと、生徒達が皆気持ちの良い挨拶をしてくれます。中には、他人とのコミュニケーションが苦手という生徒もいますが、「おはよう」と声を掛けると、コクンと頷いてくれる、きっとこの「コクン」はこの生徒なりの勇気のいる行動だったんだろうなあ、と感動します。

「岡工」は、今年で創立 115 年目を迎えました。今年度の入学生から、4学科の募集となっています。岡谷・諏訪地域を支える産業や、時代の変遷の中で

学科を設置・改変しながら、現在の学科構成となっています。ものづくりに向かう姿勢や態度などのコアの部分を大切にするとともに、時代に合った実習テーマなどを設定し、地域に求められる人材を育成すべく、日々の学習活動に力を入れています。また、学習活動だけでなく、課外活動にも熱心に取り組んでいます。今年度の部活加入率は85%。全国大会レベルの成績を上げる部活も複数あります。一方で、入試ではここ数年、募集定員を満たすことができておりません。本年度は特に厳しい状況で、46名もの定員割れでした。中学生に向けて、本校で何が学べるか、本校での生徒の様子、本校の魅力などを、様々な機会に伝える努力を続けていきたいと思っております。

社会の急速なデジタル化が進み、Society5.0が提唱されました。令和40年には、専門職、AI・ロボット等利活用人材、現場人材が大幅に不足する、と予測されています。変化が激しく、予測困難な今の時代を生き抜くために、「考える力」「分析する力」「実践力」そして、思いやアイデアを形にする「行動力」を身に付け、「課題を解決する」ことに主体的にチャレンジできるよう、3年間の工業教育を系統的に行ってまいります。今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

進路状況について

進路指導主事 宮下 倫幸

同窓会の皆様方には、日頃より在校生の企業見学やインターンシップをはじめ、キャリア教育全般から就職に関わる進路活動に対し、幅広くご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

1. 就職について

令和7年度（令和8年3月）卒業生 130 名のうち就職者は、51%の 66 名でした。昨年度と同様に就職者、進学者がほぼ同じ割合の状態となりました。本校にいただく県内の求人数は、昨年度と比べるとほぼ同数でしたが、生徒数の減少に伴い、県内企業の求人倍率は 4.9 倍と、高倍率になり本年も高校新卒者にとって有利な「売り手市場」でした。

少子化が進む中、高校生をはじめとする若い世代は地域産業の担い手として期待されております。とりわけ工業高校生はその専門性を高く評価していただいております。特に製造業を中心に地元企業のみなさまに多大な期待を寄せていただいております。こうした地域からの厚い信頼は、ひとえに同窓会の先輩方が築き上げてこられた豊富な実績の賜物であり、心から感謝申し上げます。また、その期待に応えうる人材を育成すべく、日々教職員も創意工夫を凝らして、生徒たちの指導にあたっております。生徒たちは、日々の授業で身に付けた知識を活かしたものづくりや資格取得、全国大会出場を目標として活発に活動する部活動など、さまざまな活動に主体的に取り組んでおります。一方で、就職試験の場では基礎学力に不安のある生徒や自己表現を苦手とする生徒も見受けられます。高校生活で培った経験をいかに自信を持って伝えられるか、指導のあり方を模索しております。

就職環境が好調であった反面、せっかく求人をいただきながら生徒を推薦できない企業が多数ありました。特に、業績が厳しい状況にあっても毎年変わらず本校の生徒を採用してくださった企業に対し、今回はご紹介が叶わなかったことは非常に心苦しく、誠に申し訳ない思いでおります。本年度の選考結果については、9月16日開始の就職試験に65名が応募し、60名が1社目で内定を獲得し、進学からの進路変更を含め、11月末までの年内に就職希望者全員の内定をいただくことができました。近年は、地元へ就職する生徒が非常に多く

地域を支える人材に成長していくことを期待しております。また、公務員への内定者は1名でした。

2. 進学について

令和7年度の進学者は59名で、大学23名(39%)、専門学校27名(46%)、短期大学等9名(15%)という内訳でした。このうち、国公立大学の合格者は8名でした。国公立大学に合格した生徒たちは早期から目標設定を行って学習に取り組んだ事と、受験対策として、進学者向けの数学・物理の補習の成果が出たと考えております。

進学者の多くは学校推薦型選抜 53%（指定制（27%）と公募制（26%））での受験でした。これは、過去に進学した先輩方の活躍で、進学先との信頼関係が築けているためです。その一方で、総合型選抜での受験も42%と増加傾向でした。また、推薦型選抜以外にも一般選抜で受験した生徒が3名おり、粘り強く机に向かった姿が印象的でした。

3. 結びに

物価高騰の常態化による消費者の節約志向が続く一方で、企業側では深刻な人手不足を解消すべく、DXやAIの活用、設備投資が加速しています。また、国際情勢の緊迫化など、世界経済の先行きには依然として不透明感が漂っています。

その中において、企業の「若手人材」への期待は依然として高いものの、長野県内の求人数はわずかに減少傾向にあり、採用の動向は「量」から「質」への転換期を迎える見通しです。このような情勢下だからこそ、生徒たちが単に内定を得るだけでなく、入社後のミスマッチによる早期離職を防ぐための「質の高いキャリア教育」が不可欠です。生徒一人ひとりの確かな進路実現に向け、同窓会の皆様の豊かな知見とお知恵を拝借しながら、職員一丸となって進路指導に邁進してまいります。今後とも、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 進路内定合格者状況

令和7年度 進路内定合格状況

2026年6月

〈就職内定先〉		〈就職内定先〉		〈進学合格先〉	
岡谷市 14名		伊那市・上伊那郡 10名		国公立大学 8名	
TPR(株)長野工場	3	(株)ハーモ	1	信州大学	1
(株)イズミテクノ	1	KOA(株)	2	諏訪東京理科大学	6
(株)シミズ	2	ニデックインストルメンツ(株)伊那事業所	1	都留文科大学	1
(株)丸根製作所	1	(株)HIIH情報機械エンジニアリング長野事業所	1	私立大学 17名	
(株)牛越製作所	1	(株)JVCケンウッド長野	1	大阪体育大学	1
マルヤス機械(株)	2	(株)日本ビスコ	2	神奈川工科大学	2
(有)ニシギ精機	1	三峰川電力(株)三峰川発電事業所	1	金沢工業大学	1
岡谷電機産業(株)長野事業所	1	長野オリンパス(株)	1	星城大学	1
京セラ(株)長野岡谷工場	1	塩尻市 2名		千葉工業大学	3
東洋技研(株)	1	ヤマト運輸(株)松本主管支店	1	中部大学	1
下諏訪町 2名		信越ポリマー(株)塩尻工場	1	帝京科学大学	1
大和電機工業(株)	1	松本市 3名		新潟工科大学	1
(株)イングスシナノ	1	マクセルイズミ(株)	1	日本工業大学	1
諏訪市 8名		トピーファスナー工業(株)	1	日本大学	1
セイコーエプソン(株)	4	富士電機(株)半導体事業本部 松本工場	1	松本大学	1
(株)ミズ工業	1	長野市 2名		山梨学院大学	3
(株)電管エンジニアリング	1	(株)トーエネック長野支店	1	短期大学 9名	
(株)信州タケエイ	1	日本郵便(株)信越支社	1	長野県工科短期大学校	2
太陽工業(株)	1	上田市 1名		長野県南信工科短期大学校	7
茅野市 7名		Astemo上田(株)	1	技術専門学校等 0名	
ファナックパートロニクス(株)	1	愛知県 7名		専修学校 27名	
(株)キッツ 茅野工場	2	トヨタ自動車(株)	1	HAL東京	1
(株)キッツマイクロフィルタ	1	ロートニッテン(株)	1	エプソン情報科学専門学校	3
高島産業(株)	1	一般財団法人 中部電気保安協会	3	専門学校東京デザイナー・アカデミー	1
野村エニソン(株)	2	中部電力パワークリッド(株)	2	東京情報クリエイター工学院専門学校	1
富士見町 2名		千葉県 1名		トヨタ東京自動車大学校	1
カゴメ(株)富士見工場	1	JFEスチール(株)東日本製鉄所	1	松本情報ITクリエイター専門学校	1
住友電工オプティフロンティア(株)諏訪事業所	1	山梨県 3名		松本情報工科専門学校	4
公務員 1名		HOYA(株)LSI事業部	2	松本調理師製菓師専門学校	1
岡谷市役所事務(初級)	1	マクセル(株)小淵沢事業所	1	未来ビジネスカレッジ	1
		東京都 3名		甲府情報ITクリエイター専門学校	1
		東日本電気エンジニアリング(株)	2	国際映像メディア専門学校	1
		日本無線(株)	1	上田情報ビジネス専門学校	1
				新潟農業・バイオ専門学校	1
				専門学校東京ビジュアルアーツ・アカデミー	1
				専門学校名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー	1
				東京山手調理師専門学校	1
				日本工学院八王子専門学校	5
				豊橋調理製菓専門学校	1

☆ 進学者数は合格の延べ数であり入学等の実数とは異なります。

☆ R7年度より大学校を短期大学として集計しています。

令和7年度 卒業生進路状況

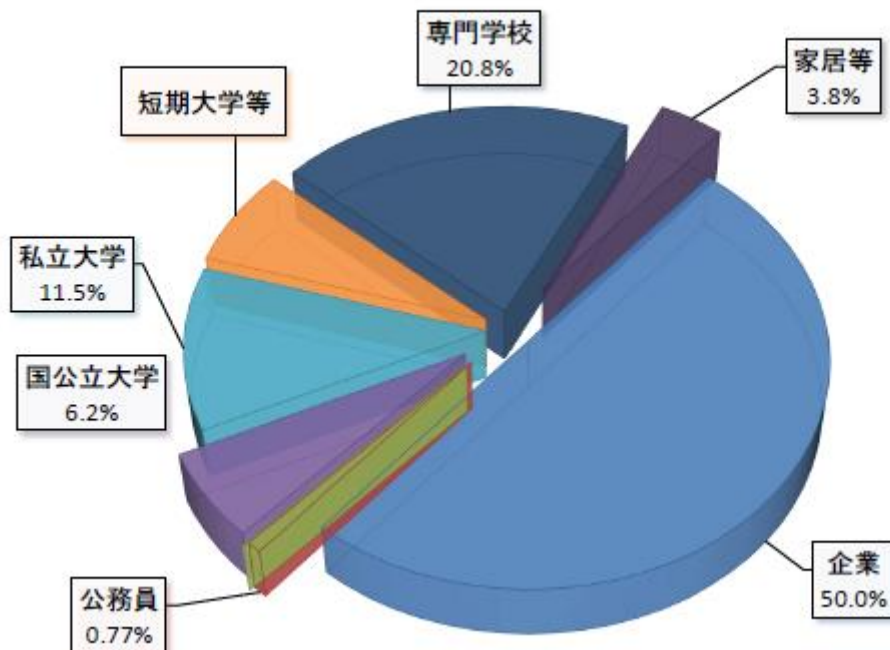
令和7年度卒業生 130 名

卒業生総数(今年度含む) 23,086 名

小文字は女子内数

学科	進路 生徒数	就職				進学						予備校	家居・未定
		就職 内定者	企 業	公務 員	縁 故 他	進学 内定者	国 公 立 大 学	私 立 大 学	短 期 大 学 等	専 修 ・ 各 種 学 校	技 術 専 門 校		
環境化学科	15 0	8 0	8 0			7 0		6		1			
機械科	31 0	14 0	14			16 0	2	4	3	7			1
電子機械科	27 0	16 0	16			9 0	1		2	6			2
電気科	24 0	17 0	17			5 0		1	2	2			2
情報技術科	33 3	11 1	10 1	1		22 2	5	4 1	2	11 1			
合計	130 3	66 1	65 1	1 0	0 0	59 2	8 0	15 1	9 0	27 1	0 0	0 0	5 0
		50.8%				45.4%						0.0% 3.8%	

注:企業とは、ハローワーク経由の就職のこと



体育後援会報

令和7年度 部活動報告

硬式野球部

《第152回 北信越高校野球南信予選》

■1回戦(4月26日/しんきん諏訪湖スタジアム)

岡谷工業 002 000 000 =2

伊那北 020 001 21× =6

【工】原田-山口【北】寺沢-近藤

▽2塁打:堀井(工)近藤,寺澤優,沖村(北)

《第107回 全国高校野球 長野大会》

■2回戦(7月7日/しんきん諏訪湖スタジアム)

岡谷工業 000 100 000 =1

長野西 203 010 00× =6

【岡】原田-山口【長】佐藤-羽田

▽2塁打:三井(岡)渡利2,眞篠(長)

▽3塁打:渡利(長)

《第153回 北信越高校野球南信予選一次戦》

■Fブロック1回戦(8月19日/県営飯田野球場)

下伊那農業 211 001 101 =7

岡谷工業 011 600 00× =8

【下】細田,米山,福澤-福澤,池田【岡】倉田-山崎

▽2塁打:牧野(下)横内,濱,山崎(岡)

▽3塁打:稲田,池田(下)

《第153回 北信越高校野球南信予選》

■2回戦(8月31日/県営飯田野球場)

高遠 104 001 001 =7

岡谷工業 200 000 000 =2

【高】野溝,小林-鈴木【岡】倉田-山崎

▽2塁打:西村2,埴橋,田中(高)横内(岡)

▽3塁打:鈴木(高)中川(岡)

軟式野球部

《第121回 県高校軟式野球大会(春季)》

■1回戦 長野 2-11 長野工業・岡谷工業

■準決勝 長野工業・岡谷工業 3-2 上田西

■決勝 長野工業・岡谷工業 2-3 松商学園

《第35回 北信越地区高校軟式野球大会》

■準決勝 富山商業 2-17 長野工業・岡谷工業

■決勝 長野工業・岡谷工業 0-7 松商学園

《第70回 全国高校軟式野球選手権長野大会》

■1回戦 長野 0-10 長野工業・岡谷工業

■準決勝 長野工業・岡谷工業 7-0 上田西

《第122回 県高校軟式野球大会(秋季)》

■1回戦 長野高専 3-5 岡谷工業・上田西・エクセラン

■準決勝 岡谷工業・上田西・エクセラン 7-5 上田

■決勝 岡谷工業・上田西・エクセラン 1-7 松商学園

《第36回 北信越地区高校軟式野球大会(秋季)》

■準決勝 富山商業 3-4 岡谷工業・上田西・エクセラン

■決勝 岡谷工業・上田西・エクセラン 0-2 松商学園

ラグビー部

《県高校総体大会秋季大会》

■準決勝 岡谷工業 17 - 26 松本国際

《県高校総合体育大会春季大会》

■準決勝 岡谷工業 7 - 40 松本国際

■3位決定戦 岡谷工業 21-43 飯田 OIDE 長姫

バレーボール部

《南信高校総体》

- 3回戦 岡谷工業 2 - 0 上伊那農業
- 準決勝 岡谷工業 2 - 0 諏訪清陵
- 決勝 岡谷工業 2 - 0 東海大学付属諏訪

《県高校総体》

- 1回戦 岡谷工業 2 - 0 屋代
- 2回戦 岡谷工業 2 - 0 松本美須々ヶ丘
- 3回戦 岡谷工業 2 - 0 長野工業
- 準決勝 岡谷工業 1 - 2 長野日大
- 3位決定戦 岡谷工業 2 - 0 松商学園

《北信越高校総体》

- 1回戦 岡谷工業 0 - 2 新発田中央(新潟県)

《全日本全国高校選手権県大会》

- 2回戦 岡谷工業 2 - 0 松本深志
- 3回戦 岡谷工業 2 - 0 上田千曲
- 準決勝 岡谷工業 0 - 2 長野日大

バスケットボール部

《南信総合体育大会》

- 1回戦 岡谷工業 180 - 24 阿南
- 2回戦 岡谷工業 69 - 81 上伊那農業

《ウィンターカップ南信地区予選》

- 2回戦 岡谷工業 114 - 41 諏訪実業
- 3回戦 岡谷工業 49 - 143 東海大諏訪

《南信高校新人体育大会》【第5位】

〔予選〕

- 2回戦 岡谷工業 64 - 57 飯田風越
- 3回戦 岡谷工業 34 - 148 東海大諏訪

〔順位決定戦〕

■5-8位順位決定戦

岡谷工業 79 - 52 駒ヶ根工業

■5位決定戦 岡谷工業 56 - 50 飯田 OIDE 長姫

柔道部

《南信高校総体》

■男子個人戦

▽60 kg級 伊藤 ベスト8 県大会出場

■女子個人戦

▽78 kg超級 佐藤 2位 県大会出場

《県高校総体》

■男子個人戦

▽60 kg級 伊藤 1回戦敗退

■女子個人戦

▽78 kg超級 佐藤 3位 北信越大会出場

《南信高校新人大会》

■男子団体戦Ⅱ部 2位 県大会出場

■男子個人戦

▽60 kg級 伊藤 ベスト8 県大会出場

▽60 kg級 藤森 ベスト8 県大会出場

■女子個人戦

▽78 kg超級 佐藤 1位 県大会出場

《県高校新人大会》

■男子団体戦Ⅱ部 予選敗退

■男子個人戦

▽60 kg級 伊藤・藤森 1回戦敗退

■女子個人戦

▽78 kg超級 佐藤 1位

剣道部

《南信高校総体》

■男子個人戦 木内 2回戦敗退

■男子団体戦 5位 県大会出場

《県高校総体》

■男子団体戦 予選リーグ4位 敗退

《南信高校新人大会》(6月6～8日)

■男子個人戦 木内 4位 県大会出場

■男子団体戦 3位入賞 県大会出場

《県高校新人大会》

■男子個人戦 木内 1回戦 敗退

■男子団体戦 トーナメント1回戦 敗退

卓球部

《南信高校総体》(4月19日/伊那市ロジテックアリーナ)

■男子シングルス ベスト16 栗林

県大会出場 北原、下田、柚原、
小出島、池谷、武井

《県高校総体予選大会》

(4月19日/茅野市運動公園体育館)

■男子シングルス

3回戦敗退 栗林、柚原

《県南信高校新人大会》

(5月10日・11日/伊那市ロジテックアリーナ)

■男子学校対抗 第2位

■男子ダブルス 第2位 北原・栗林ペア
ベスト8 柚原・下田ペア

■男子シングルス ベスト8 柚原、栗林

ベスト16 下田、池谷

《県高校新人大会》

(5月30日～6月1日/ホワイティング)

■男子学校対抗 1回戦敗退

■男子ダブルス 2回戦敗退 北原・栗林ペア、
柚原・下田ペア

■男子シングルス 1回戦敗退

《全日本卓球選手権大会ジュニアの部南信予選》

(8月23日/伊那市ロジテックアリーナ)

■男子シングルス 第3位 栗林

ベスト16 池谷

県大会出場 武隈、小出島、小城

■女子シングルス 県大会出場 伊佐次

《全日本卓球選手権大会ジュニアの部長野県予選》

(9月6日/佐久市総合体育館)

■男子シングルス 3回戦敗退 栗林

2回戦敗退 小城

■女子シングルス 1回戦敗退 伊佐次

《南信高校新人体育大会》

(10月3日・4日/エレコム・ロジテックアリーナ)

■男子学校対抗 第1位

■男子シングルス 第1位 栗林

第2位 小城

ベスト16 池谷

《県高校新人大会》

(10月31日～11月2日茅野市運動公園体育館)

■男子学校対抗 ベスト8

■男子シングルス 一回戦敗退

《北信越選抜卓球大会》

(12月19日～21日/金沢市総合体育館)

■男子シングルス 予選リーグ3位 敗退

陸上競技部

《南信高校総体》

■100m 小口 予選敗退

■砲丸投げ 笠原 決勝11位

《南信高校新人大会》

■100m 小口 予選敗退

■200m 小口 準決勝敗退

■400m 小口 予選敗退

サッカー部

《南信高校総体》

■1回戦(5月15日/高森町ほたるパーク)

岡工・富士見・箕進合同チーム 0-11 赤穂

《全国高校サッカー選手権大会長野県大会》

■1回戦(8月30日/松本市かりがねサッカー場)

岡工・富士見・箕進合同チーム 0-3 丸子修学館

《南信高校新人大会》

■1回戦(11月9日/辰野高校第2グラウンド)

岡工・諏訪実・富士見・箕進合同チーム 0-19 飯田

弓道部

《南信高校総体》(5月17日・18日/県営飯田弓道場)

■個人戦

男子:予選敗退

女子:予選敗退

■団体戦(5人立)

男子:40射16中(8位)県大会進出

日原・矢ヶ崎・田中・橋野・樋口

《県総体》(6月7日・8日/塩尻市弓道場)

■団体戦(5人立) 男子:入賞なし

《南信高校新人大会》

(9月13日・14日/県営飯田弓道場)

■個人戦

男子:日原8射5中(県大会進出)

矢ヶ崎8射5中(県大会進出)

女子:予選敗退

■団体戦(3人立)

男子:日原・矢ヶ崎・中島

24射17中(優勝)県大会進出

女子:入賞なし

《県新人体育大会》

(10月25日・26日/塩尻市弓道場)

■個人戦

男子:予選敗退

■団体戦(3人立)

男子:日原・矢ヶ崎・中島

24射12中 9位タイ

山岳部

《南信高校総体》【同率優勝2チーム】

岡工A ①(有賀・宮下・濱)

岡工B ⑥(倉田・伊藤・田中)

岡工C ①(赤津・柳澤・師田・山本)

《県高校総体》

岡工 入賞なし

《南信高校新人大会》【優勝】

岡工A 第1位(伊藤・柳澤・師田)

岡工B 入賞なし(濱・田中)

水泳部

《南信高校総体》(6月15日/松本市民プール)
50m自由形 ⑬丸山 タイム決勝 30秒68 1

科学部

《ものづくりコンテスト長野県大会》(7月5日/長野工業高校)

■化学分析部門

④伊藤 ⑤濱 ⑥上兼

吹奏楽部

《県吹奏楽コンクール》

(8月8日/長野市ホクト文化ホール)

■高校B部門 銀賞

〈岡谷東高校・辰野高校・赤穂高校と合同演奏〉

電気部

《全国高等学校ロボット競技大会県予選》

(8月31日/松本工業高等学校)

③「ガンゴンヤンキー」

(大和、古厩、花岡、小林、東)

《ROBOCON IN 信州 2025》(10月4日/下諏訪体育館)

■キャリーロボット競技

準優勝 「ガンゴンヤンキー」

(大和、古厩、小林、伊藤、今井)

■インテリジェント・ロボット・カーレース競技

(インテリジェント部門)

準優勝 「int hoge」(赤羽)

■インテリジェント・ロボット・カーレース競技

(ライトレース部門)

アイデア賞「YMO1」(山岡)

■ロボット相撲競技(P-Class リモコン型)

準優勝 「海苔」(名取)

■マイコンカーラリー競技(Basic Class)

準優勝 「中ボス小池」(花岡)

■マイコンカーラリー競技(Camera Class)

優勝 「望」(塩澤)

準優勝 「バンブーアイランド」(竹島)

3位 「しめ鯖号」(小松)

《全国高等学校ロボット競技大会》

(10月25日・26日/郡山総合体育館)

■キャリーロボット競技 予選 37位

「ガンゴンヤンキー」

(大和、古厩、花岡、小林、東)

《JMCR2026 北信越地区大会》

(11月8日・9日/不二越工業高等学校)

(Basic Class) ⑨「FE8」(福田)

全国大会出場

《JMCR2026 全国大会》

(1月10日・11日/日本工学院北海道専門学校)

(Basic Class) 予選⑭「FE8」(福田)

将棋部

《県高校将棋選手権大会》(5月17日)

藤森 個人戦B級6位入賞

《県高校将棋大会》(9月20日)

入賞者なし

《県高校新人将棋選手権大会》(10月24日・25日)

藤森 個人戦B級6位入賞

天文部

《観測会》特別公開 参加(8月30日)

国立天文台野辺山宇宙電波観測所

同窓会費・体育後援会費の納入のお願い

【一般会員】 会費の内訳＝同窓会費 1,000 円、体育後援会費 1,000 円（500 円×2 口をお願いしています）

- ・企業支部、地域支部に加入の方／支部長を通じてご納入ください
- ・支部に加入していない方は「郵便振替口座 00540-8-14015」でお振込みをお願いします

【終身会員】 会費の内訳 体育後援会費 1,000 円

- ・企業支部、地域支部の加入の方／支部長を通じてご納入ください
- ・支部に加入していない方「郵便振替口座 00540-8-14015」でお振込みをお願いします

郵便振替口座 00540-8-14015

問い合わせ先 一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会 長野県岡谷市神明町 2 丁目 10 番 3 号

TEL 0266-24-0082 FAX 0266-24-3552 E-mail okako-dousoksi@at.wakwak.com

終身会員について

- 1) 終身会員費 20,000 円
- 2) 企業支部、地域支部、個人会員の方で終身会員をご希望の方は直接事務局に申し込みください。
- 3) 平成 8 年 4 月以降入学（平成 11 年 3 月卒業）された方は自動的に終身会員となっています。
- 4) 終身会員の方は会費免除です。ただし、周年事業等の篤志寄付についてはお願い致しております。
体育後援会費納入については、一部終身会員証裏書に体育後援会費免除の記載がなされておられる終身会員の
方がいらっしゃいますが、あくまでもご本人の任意の意思でお願い致しておりますのでご了承ください。
- 5) 申込確認後、終身会員証を送付致します。万一、年会費の請求があるときは終身会員証をご提示ください。
重要な会員証ですので大切に保管戴きますようお願い申し上げます。

住所変更などの届け出をお願いします

卒業後に住所変更などあった場合は、同窓会事務局にご連絡ください。

- 1) 上記、問い合わせ先をお願い致します。
- 2) 同窓会事務局の開館日は毎週月、水、金曜日の午後 1 時～5 時までです。（祝日、お盆、年末年始を除く）

【編集後記】

昭和 48 年に発行された同窓会報ですが、今年度（令和 7 年）より発行、送付を取りやめることに令和 7 年度
定時総会で決定致しました。長年にわたりご愛読いただきありがとうございました。

今後、同窓会報は同窓会ホームページ上に掲載いたしますのでアクセスをしていただきご覧いただきたいと思います。
今迄、多数の記事を頂きました同窓生には大変感謝しております。重ねて御礼申し上げます。

また、記事の募集もしておりますので同窓会事務局まで御一報ください。

令和 8 年 1 月 同窓会事務局

至誠一貫 健剛実質



マレットゴルフ大会



ゴルフ大会

表紙	第13回岡工同窓会ギャラリー展
裏表紙	第42回同窓会親睦秋季ゴルフコンペ大会
裏表紙	第42回同窓会親睦秋季マレットゴルフ大会

一般社団法人 岡谷工業高等学校同窓会

〒394-0004 長野県岡谷市神明町2丁目10番3号

TEL 0266-24-0082 FAX 0266-24-3552

郵便振替口座 00540-8-14015

URL <http://www.okako-dosokai.jp>

E-mail okako-dosokai@at.wakwak.com